

生体内シグナル概論

【前期】火 3-4

笠原 二郎

ここで紹介された資料は**蔵本2階授業サポートナビコーナーにあります**ので、どうぞご利用ください。

(同じ本が3冊以上ある場合は★の場所にもありますので、そちらもご覧ください)

図書

授業のテーマをつかみ事前学習や復習を効率的に進めるために、これらの図書を読むことから始めましょう

□ **分子細胞生物学 第9版** Lodish 他著, 榎森康文 他訳, 東京化学同人 2023

→ 教科書指定していますが、本書以外の内容も多く含みますので、配布されるPDF資料等も熟読してください。

【463||Bu】

□ **New 薬理学 改訂第7版** / 田中千賀子, 加藤隆一, 成宮周編集 南江堂 2017

→ 生体内情報分子と受容体および細胞内シグナルの分子機構や薬理に関して、詳細な記載がなされています。

【491.5||Ne】

□ **標準生理学 第9版** 本間研一, 大森治紀, 大橋俊夫他 編集, 医学書院 2019

→ 生体の生理機能と構造基盤・分子機構の詳細を学ぶ上で、大変参考になる良書です。

【491.3||Hy】

□ **サイトカイン・増殖因子キーワード事典** 宮園浩平 他編, 羊土社 2015

→ 複雑なサイトカインネットワークについて、わかりやすくまとめた事典です。

【491.8||Sa】

□ **免疫ペディア** 熊野郷 淳 著, 羊土社 2019

→ 免疫に関係するキーワードを網羅した、詳細な事典です。

【491.8||Me】

□ **Neuroscience Purves, Augustine 他編** Sinauer 2018

→ 神経科学の基礎知識から詳細な脳神経機能・構造基盤を学習する上で、わかりやすく詳細な記述がなされています。

【491.37||Ne】